

(表紙表)

令和4年度
千葉県高等学校PTA研究集会（第58回）資料

(千高P連マーク)

期 日 令和4年11月16日（水）
会 場 千葉県教育会館 大ホール

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見合わせ、資料の配付をもって開催に替えます。

(表紙裏)

【高等学校PTA活動の理念】

保護者と教員（学校）が学びあうことで、共に知識
教養を高め、成果を家庭・学校・地域で共有すること。
生徒の健全な心身発達に寄与すること。

【高等学校PTA活動の目的】

活動を通して社会教育、家庭教育の充実 及び 学校
教育との連携に努め、我が国の次代を担う青少年の健
全育成を図り、もって生涯学習社会の形成に寄与する
ことを目的とする。

千葉県高等学校PTA連合会会員の皆様へご挨拶

令和4年度 千葉県高等学校PTA研究集会について

日頃より本連合会の運営にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、昨今、新型コロナウイルスの感染状況は、全体的にはかなり減少傾向にあることは周知のところではあります。

しかし、少数ながら医療機関等におけるクラスターが発生している現状から未だ予断を許さない情勢にあります。

このことを踏まえ、本年度研究集会の開催について、役員、理事にて検討した結果、この先さらなる感染リスクを考慮し、感染拡大防止策として密を避けることから、令和4年実施予定の「第57回千葉県高等学校PTA研究集会」は、やむを得ず、対面による実施を取り止め、書面による実施といたしました。

つきましては、発表予定校並びに発表予定者、発表内容、司会予定者については、本冊子及び本連合会ホームページにて紹介をすることで、実施に代えさせていただきます。

本事業実施に向けてご準備いただきました各校担当者の皆様のご尽力へ心から感謝申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症が一日でも早く終息することを願い、ご挨拶とさせていただきます。

昨年に引き続き、実情をご思量いただき、会員皆様の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

令和4年11月16日
千葉県高等学校PTA連合会
会 長 武藤 弘晃

(※予定された実施要項)

令和4年度 第58回千葉県高等学校PTA研究集会実施要項

- 1 趣 旨
高校生の豊かな人間形成と健全な育成を目指して、保護者が、学校教育の理解を深めるとともに、進路指導・家庭教育及び地域活動の進め方について研究協議し、望ましいPTAの在り方を探求して、PTA活動の充実・発展に資する。
- 2 主 催 千葉県高等学校PTA連合会
- 3 後 援 千葉県教育委員会 千葉県高等学校長協会
- 4 期 日 令和4年11月16日(水)
- 5 会 場 千葉県教育会館 大ホール
(住所) 千葉市中央区中央4-13-10
(電話) 043(227)6141
- 6 参加者 千葉県高等学校PTA連合会会員(各単位PTA2名)
- 7 参加費 1校(2名分) 4,000円 (内訳:会場費・昼食代・資料代等)
※原則として1校2名(追加の場合は1名につき2,000円)

8 日程等

受 付 9:30~10:00

開 会 10:00

開会行事 10:00~10:30

- ・開会のことば
- ・会長あいさつ
- ・来賓祝辞
- ・来賓紹介

講 演 10:30~12:05 (質疑応答含む)

昼 食 12:10~13:25

発 表 13:30~16:30 (二部形式)

【時 程】

13:30~14:00 (30分)	発表内容1 (紹介・発表者交代含)
14:00~14:30 (30分)	発表内容2 (紹介含)
14:30~14:35 (5分)	質疑応答・協議
14:35~14:55 (20分)	指導助言

14:55~15:05 (10分)	休憩 (前後半担当者交代)

15:05~15:35 (30分)	発表内容3 (紹介・発表者交代含)
15:35~16:05 (30分)	発表内容4 (紹介含)
16:05~16:10 (5分)	質疑応答・協議
16:10~16:30 (20分)	指導助言
16:30~16:35 (5分)	閉会行事

9 発表等内容

【発表内容1・2】（13：30～14：55）

司 会：千葉県立四街道北高等学校PTA副会長 水谷千嘉子 様

助 言 者：千葉県高等学校PTA連合会副会長
千葉県立船橋北高等学校保護者会会長 橋本 元子

発表内容1：「高校教育の理解を深めるためのPTA活動について」

発 表 者：千葉県立鎌ヶ谷高等学校PTA会長 渡邊 千尋 様

発表内容2：「進路指導の援助を推進するためのPTA活動について」

発 表 者：千葉県立東金高等学校PTA会長 武藤 弘晃 様

【発表内容3・4】（15：05～16：30）

司 会：千葉県立大原高等学校PTA会長 大海 英一 様

助 言 者：千葉県高等学校PTA連合会副会長
千葉県立市原緑高等学校PTA会長 嶋田 健一 様

発表内容3：「高校生の健全育成を進めるための地域活動について」

発 表 者：千葉県立安房高等学校PTA会長 戸倉 隆行 様

発表内容4：「家庭教育の充実を図るためのPTA活動について」

発 表 者：千葉県立千葉北高等学校PTA会長 佐藤 英人 様

10 閉会行事 16：30～16：35

11 全体終了 16：35

高校教育の理解を深めるための PTA 活動について

千葉県立鎌ヶ谷高等学校 PTA

会 長 渡 邊 千 尋

1 学校紹介



本校は千葉県の北西部、鎌ヶ谷市にあります。鎌ヶ谷駅より徒歩 10 分程で、通学路が整備されており、緑に囲まれた学習や運動にふさわしい環境です。普通科全日制 3 学年制 3 学期制の学校で、各 8 クラス編成、男子 376 名、女子 575 名、計 951 名の生徒が学んでいます。

鎌ヶ谷高校は 1971（昭和 46）年 4 月 8 日に開校式及び第 1 回入学式が挙行されました。

昨年 51 年目を迎え、本校体育館で創立 50 周年記念式典を行いました。

本来であれば、歴代の校長先生をはじめとする来賓の方々と、全校生徒、職員で記念式典を共に祝う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前収録をした映像を学年ごとに時間をずらして、視聴する形で実施しました。

鎌ヶ谷高校の教育目標

実践力…健康でたくましい気力体力を持ち、最後まで物事をやり遂げる人間

創造性…知を愛し、科学的に思慮し、豊かな情操をもって、創造に喜びを見出せる人間

主体性…自己と社会をみつめ、様々な価値や情報に理性的自律的に対応できる人間

道義性…自由と責任、権利と義務を正しく認識し、自然と生命に畏敬の念を持ち、互いに敬愛し協力しあう人間

教育方針

1. 主体的な行動力の育成
2. 学習指導の工夫
3. キャリア教育の実践と進路実現
4. 安全・安心な教育環境の整備

社会的・職業的自立に向けて必要な能力である「自ら考え、表現する力」及びその態度を育

成し、あわせて生徒及び保護者のニーズに応え、地域や中学校等に信頼される学校づくりを行っています。

本校の特徴は『文武両道』

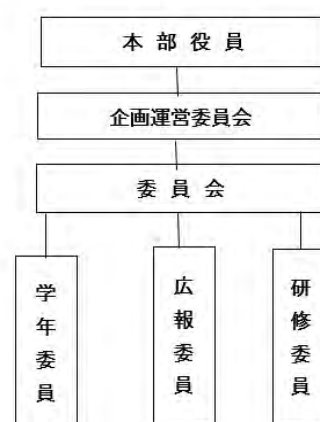
約 96%の生徒が部活動に入部しており、全国大会に出場した部もあります。

また、今年 3 月に卒業した生徒は国公立大学に進学した 17 名を含め 96.2%の生徒が大学に進学しました。

2 PTA 組織と活動

① 組織

本校 PTA は本部役員（会長 1 名、副会長 2 名+校長、書記 1 名 +教職員、会計 2 名+教職員、会計監査 2 名）で構成されています。また各クラスより 2 名以上の役員を募り、学年委員、研修委員、広報委員にわかれます。



② 役員の仕事

【研修委員】

研修委員は保護者同士の親睦を深めるために、春と秋の 2 回研修会を企画します。

春は学校で行う講習会、秋は日帰りバス研修旅行です。

講習会は毎回 2 種類開催され、今年の春の研修は『ストレッチ体操』と『糸掛け曼茶羅』です。

昨年度は『スワッグ作り』と『お片付けセミナー』でした。

昨年はコロナの影響で秋のバス研修旅行は行われませんでした、今年は 3 年ぶりに浅草周辺に行きました。

糸掛け曼茶羅



ストレッチ教室



【広報委員】

オールカラーによる年3回（7月、12月、3月）の広報誌『鎌高だより』の発行をします。



新年度の先生方の紹介から始まり、文化祭、体育祭、球技祭などの学校行事報告、部活動報告、PTA活動報告など、学校の様子がよくわかる内容となっています。写真も多く、生徒たちの生き生きとした姿がたくさん掲載され鎌ヶ谷高校のはつらつとした活動が伝わってきます。

コロナ禍でも広報誌を休刊したのは、2020年の緊急事態宣言中の1度だけで、活動を継続して

行い、保護者に学校の様子を伝えています。

そして2021年11月には50周年記念特別号を発行しました。

【学年委員】

文化祭での企画・運営が主な仕事になっています。

その他には総会の受付、松戸地区PTA研究集会参加、千葉県高等学校PTA研究集会参加、3学年は卒業記念品の決定などを行っております。

毎年文化祭にはPTAも参加し、『鎌高屋台村』などの食品販売を行ってきましたが、コロナの影響で昨年は生徒のみの校内発表となり、PTAは参加出来ませんでした。

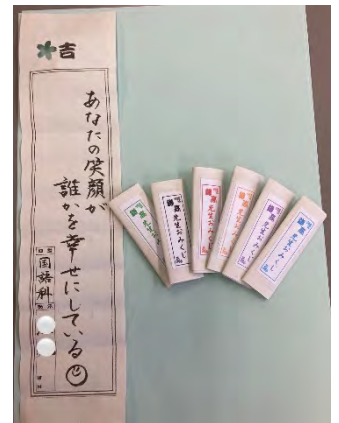
大変残念な状況でしたが、昨年度は創立50周年事業が行われる年でしたので、記念の意味を込めて、PTAでグッズを作成しました。

オリジナルの制服型付箋、スポーツタオル、折りたたみうちわです。



PTAで非接触の販売方法を考え出し、無事に生徒たちに届けることが出来ました。

今年度は3年ぶりに文化祭を開催し、日々頑張る生徒達に楽しんでもらいながら先生方をより身近に感じてもらいたいと「景品付き 先生おみくじ」の販売を企画しました。おみくじの文面を先生方をお願いして書いて頂き、景品は昨年度のグッズ作成（業者へ発注）の経験を活かして今年度は全て役員が手作りしました。当日は生徒のみならず保護者に大変好評を頂くと共に、改めて学校行事の意義を確認する機会となりました。



3 まとめ

P T A活動は変容の時を迎えています。

これはP T A活動だけに限ったことではありませんが、今までとは違った新しい考え方、感じ方、生き方を取り入れて活動していくが必要になってきます。

これからも変化の波が起こるでしょう。

そんなときにも生徒たちが安心して学校生活を送れるように、そして自分たちで考え、行動していけるように、P T A活動も伝統を残しつつも、変容していけるよう柔軟に対応していきたいと考えています。



進路指導の援助を推進するためのPTA活動について

千葉県立東金高等学校PTA
会長 武藤 弘晃

1 学校紹介

東金高等学校は、千葉県北東部、東金市の中心部にあります。校舎は、江戸時代初期に徳川家康が鷹狩りのために造成した、船橋・東金間を結ぶ御成街道の宿泊所「東金御殿」のあった地に建てられ、東側に隣接する八鶴湖は300本に及ぶ桜の樹を有し、桜の名所として知られています。

明治41年4月に県下で2番目の県立高等女学校として創設されました。昭和23年に県立東金高等学校と改称、昭和25年定時制夜間普通科新設、昭和58年女子校から共学化、平成8年全日制に国際教養科を新設し現在に至ります。今年で115年目を迎えた歴史と伝統のある学校です。

本校の生徒は、真面目で礼儀正しく、落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送っています。部活動が盛んで、全国大会出場レベルの部活動としては新体操部・箏曲部・演劇部・番組制作同好会等が活躍しており、運動部・文化部あわせて27の部活動で、生徒たちは勉学との両立を目指し熱心に活動しています。卒業後の進路は、8割近くが大学・短大への進学、その他は専門学校進学、10人ほどが公務員等への就職です。

生徒は、学習、部活動、学校行事等に積極的かつ真摯に取り組んでいます。

2 国際教養科の取り組み

平成8年に設置された国際教養科は、「国際社会で生きる上で必要とされる知識と教養、コミュニケーション能力を身に付けた人材育成」を目標に取り組んでいます。特色あるカリキュラムに加え、生徒の語学のスキルアップとモチベーションアップを図るため様々な研修を実施しています。

1年生は、夏休み期間中に「グローバル体験キャンプ」という留学生との交流イベントを3日間実施しています。また、春休み期間中に、福島県にある「ブリティッシュヒルズ」で2泊3日の英語集中研修を実施しています。

2年生では、夏休み期間中に12日間のニュージーランド海外研修を実施しています。生徒は語学学習に加え、現地大学や博物館、自然保護区の見学を通して、ニュージーランドの歴史や文化についても理解を深めます。現地でのホームステイも貴重な体験になっているようです。

新型コロナウイルス感染症の影響により、海外研修は令和2年度から実施できていません。今年度は代替研修として「東京グローバルゲートウェイ」での英語研修を実施しました。また、6月には「マレーシアフェスティバル」という千葉県の観光誘致イベントの一環として、マレーシアの学生とのオンラインでの交流を行いました。



ブリティッシュヒルズ研修



ニュージーランド海外研修

3 P T A組織及び活動

(1) P T A組織 (人数は令和4年度)

ア 役員・・・・・・・・・・会長・副会長・各学年委員長・書記・会計・
会計監査・各委員会委員長 19名

イ クラス委員・・・・・・・・46名

ウ 委員会

1 研修委員会・・・・・・・・大学研修視察の企画と運営

2 広報委員会・・・・・・・・P T A広報誌「池の端」発行

3 生活指導委員会・・・・登下校指導

4 バザー実行委員会・・八鶴祭(文化祭)でのP T Aバザーの企画と運営

(2) P T A活動

ア 運営委員会

2月と5月に開催し、P T A役員とクラス委員が参加します。新年度の役員改選と5月末に開催するP T A・後援会合同総会に向けての準備を行います。

イ P T A・後援会合同総会

毎年5月末の土曜日、午前中に授業参観をし、午後に後援会との合同総会を開催しています。終了後は学年P T Aを開催し、保護者対象の進路講演会等を実施しています。

ウ 大学研修視察

毎年10月中旬に日帰りで東京方面の大学へ研修視察を実施しています。大学施設の見学をしつつ、大学のスタッフの方や、現役大学生からの案内・説明等を受けます。高校とのカリキュラムの違いや、入学後の学生生活、学費や生活費といったリアルな話を聞くこともでき、毎回好評でした。残念ながら、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、令和元年の明治大学訪問を最後に、2年間は実施が見送られてきました。今年度は、感染対策をとった上で、県内の淑徳大学での実施を計画しています。

エ P T A広報誌の発行

広報誌「池の端」を発行しています。記事は、P T A委員会活動報告・修学旅行や文化祭、スポーツ祭等の学校行事・部活動紹介・表彰・P T A役員紹介等、

多岐にわたります。取材から写真撮影、原稿依頼、編集会議、校正まですべて広報委員の手により精力的に行われています。

オ 登下校指導

年2回登下校指導をしています。下校指導は10月、登校指導は12月の考査期間中です。生活指導委員会を中心に校門、学校周辺から東金駅にかけての数カ所にて実施しています。



下校指導



登校指導

カ 八鶴祭（文化祭）参加

9月の2週目に開催される「八鶴祭」にPTAとしてバザーを行ってきました。生徒の家庭から広く献品を募り、一般公開日に販売をして、売り上げの全額を生徒会へ贈呈してきました。新型コロナウイルスの感染症の流行以降ここ3年ほどは実施できずにいます。コロナウイルスの感染症終息を待って、再開したいと思っています。

4 進路指導

(1) 進路指導

進路指導部主催の進路講演会及び進路説明会を学年毎に開催していただいております。内容としては、大学入試制度の仕組み・模擬試験の活用法及び成績データの見方・学習に対する生徒の取り組み状況・学費等、保護者として知っておきたい知識を得る良い機会になっています。また、毎年6月に保護者面談週間をもうけていただいております。担任の先生と二者あるいは三者での面談を通じて、より良い学校生活の実現や適切な進路に関するアドバイスをいただいております。

(2) 進路指導援助の取り組み

PTAとして生徒のより良い学習環境を整えるため、様々な援助をしています。PTA予算より、各種の大学入試用教材、特にいわゆる「赤本」と呼ばれる過去問集は全国の国公立大学及び関東エリアを中心とした私立大学のものを幅広く購入しました。また、パワーポイント用プロジェクター、大型モニターテレビ等を購入させていただき、日々の授業等で有効に活用されています。



大学研修視察



パワーポイントによる授業

5 おわりに

5月にPTA会長となってから、本部役員をはじめとする多くの保護者の協力の下で活動してまいりましたが、今年度も、新型コロナウイルスの感染防止対策として、様々なPTA行事等が中止・規模縮小を余儀なくされ、私達の活動も、なかなか以前のような活動ができない状況が続いております。

しかしながら、そのような中でも高校生活は感染防止対策を講じながら新たにスタートし、学校行事をはじめ、部活動においても一昨年よりは昨年、昨年よりは今年と、まだまだ制約は多いものの先生方や生徒達自身の工夫により、徐々に活発な姿が見えてきています。

私達、保護者も、これまで以上に先生方とコミュニケーションをとり、協力し合えるところは協力し、生徒達が何の心配もなく、学習に集中できる環境を作る事で充実した高校生活を送り、本校を巣立つ時には、生徒全員が納得した進路を選択し、自信を持って新しい道を切り開いていけるよう、精一杯バックアップしていきたいと考えております。

高校生の健全育成を進めるための地域活動について

千葉県立安房高等学校 P T A会長 戸倉 隆行

1 学校紹介

安房高等学校は、明治34年に安房中学校として開設され、昨年（令和3年度）、開校120周年を迎えた歴史と伝統のある高校です。平成20年に同じ市内の安房南高校と統合し、現在の安房高校となりました。「質実剛健 文武両道」の校訓のもと、1年次はより確実に基礎力定着を図るための8クラス編成、2・3年次は発展的学習に移行しての各年次6クラスずつの20クラスの編成により、現在706名の生徒が学んでいます。学校のある館山市を中心に、南房総市、鴨川市、鋸南町の各市町から生徒が集まり、中には富津市や勝浦市から通学してくる生徒もいます。

平成29年度から1日7限授業、平成30年度から単位制が導入され、県南では唯一の進学重点校で、大学・短大・専門学校をあわせた進学率は約95%（昨年度）です。

部活動も活発で、部活動加入率は99%にのびります。今年度は陸上部の生徒がインターハイに出場し、剣道部、柔道部、弓道部が関東大会に出場するなどの好成績を残しています。

また、千葉県で最初の「教員基礎コース」が設置された高校の一つであり、大学卒業後、千葉県の教員として活躍する卒業生も少なくありません。

学校紹介動画



2 P T A活動

(1) P T A組織

会長1名、副会長2名、監事3名で役員会が組織されています。

(2) 地区役員

概ね、館山市内は小学校の学区、館山市外は中学校の学区ごとに全18の地区に分けられており、それぞれの地区から生徒の人数の割合に応じて各年次1～4名の地区役員が選出されます。各年次ごとに30名の地区役員がいることとなります。そして年次ごとに年次委員長1名、副年次委員長1名が選出されます。

(3) 委員会

新聞委員会、生活委員会、進路委員会の3つの委員会があります。地区委員から年次ごとに3名ずつ選出されます。

新聞委員会は年2回のP T A新聞の編集・発行を担当します。生活委員会は列車指導を中心にした巡回活動を実施します。進路委員は大学見学などの研修視察の企画・運営にあたります。

ここ数年の新型コロナ禍により、列車指導と大学視察研修については実施できておりません。しかし、P T A新聞については、委員会メンバーの努力もあり、昨年度2回、今年度も前期分を無事発行することができました。

3 地域との連携について

地域においては、「安房高生だから」といった安房高ブランド的なものがあります。生徒たちは地域からの期待をかけられている現われでもあります。

・開かれた学校づくり委員会（ミニ集会）

年3回、委員会が開かれます。小・中学校の校長先生やP T A、同窓会、地域の学識経験者によってメンバーが構成され、学校や生徒たちへの要望や意見を出していただいています。地域の声を聞く機会

の一つとなっています。

- ・公開授業

新型コロナ禍のため、ここ数年は完全な公開とまではいきませんが、保護者や近隣高等学校、中学校の先生方、さらには塾の講師の方などが自由に授業を参観できる公開日を設定しています。

- ・教職体験実習

教員基礎コースの生徒たちが、例年秋季休業期間（10月1日～3日）を中心に3日間の日程で、出身小学校・中学校で体験実習を行います。実際に教職体験をすることは、生徒たちにとって貴重な体験となり、その後の進路決定にも生かされる機会になっています。

- ・祭礼指導

3年ぶりに祭礼が実施できたという地域も多いのではないのでしょうか。少子高齢化が進む中、高校生が祭礼に参加しないと祭りが成立しない地域もあると聞いています。祭礼については、参加生徒の一覧を作成して学校に提出する地域も増えてきています。地域と学校が協力した祭礼指導を行っています。

- ・ボランティア活動

北条海岸や大房岬、岩井海岸などのビーチクリーンボランティアや沖の島森の再生ボランティア、館山市内の公園での花植えボランティアなど、地域からの要請に応じたボランティア活動に積極的に参加しています。



アマモの再生活動ボランティア



沖ノ島森林再生プロジェクト

4 家庭との連携について

各年次ごとに開かれるPTA委員会などの保護者会が開催されるときには、保護者の方たちも授業を参観できるよう日程を設定し、ご意見・ご感想をいただく機会をつくっています。ここ数年は新型コロナ禍のため、開催が見送られています。

また、生徒たちの活動の様子を直接見ることができる文化祭については、今年度は人数を制限しての一般公開を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大と重なり、中止せざるを得ませんでした（校内公開で実施）。

JRの大幅なダイヤ改正により、生徒が利用する内房線・外房線がワンマン運転化され、車両編成も6～8両から2～4両に縮小されました。生活委員を中心に行われる列車指導についても、ここ数年間は実施を見送っています。

夏季休業明けに行われる交通安全指導については、昨年度、今年度と実施することができました。地区委員を中心に、今年度は15地区、のべ49名の委員により交通安全指導を実施いたしました。年末にはPTA本部役員による駅周辺での巡回指導が予定されています。

4 その他

安房高校では、生徒の心の育成と将来についての展望を考える機会をより多く作るために、積極的にさまざまな講演会を実施しています。

2016年から2019年まで、国際的なコミュニケーション能力を高め、異文化理解を深めるための国際教育を推進するために千葉県が計画したグローバル人材プロジェクトに参加しました。これまでの事業を充実させるとともに、新規の事業を加え、生徒たちがグローバルに活躍できる人材になれるよう、その動機づけや機会の提供を図ってきました。城西国際大学の中国・台湾からの留学生による中国語講座、TOKYO GLOBAL GATEWAY 英語研修、JICA 地球ひろばや東京ジャーミー・トルコ文化センターへの訪問、外務省への訪問、青年海外協力隊として活躍する方を招いての講演会などを実施してきました。

例年行われる薬物乱用防止講座や人権講話、交通安全講話などに加え、今年度もさまざまな講演が行われています。フラワーアーティストの武田段氏の講演では、「未来のヒントは過去にあり」「短所を直すのではなく長所を伸ばせ」「心を燃やせ」と安房高生へメッセージが送られました。安房高校と南極・昭和基地を衛星回線で結び、リアルタイムで交信を行う南極教室が開かれ、その翌日には南極の氷が届き、実際に触ることができました。さらにはウクライナから千葉市に避難して敬愛大学の職員として勤めているパンコーヴァ＝オルガさんを招いてのウクライナの状況と平和についての講演をいただきました。「現実に学ぶ平和学習」として、生徒たちも考えるところが大きかったと思います。実際に講師の方を招いての講演・講話では、生徒たちは一生懸命耳を傾け、積極的に質問をする生徒も多いと聞いています。

このように、学校では生徒たちの健全な育成を進めるためのさまざまな企画を実施してくださっています。これらの活動を通して、生徒自身が自分の将来を考える一助になればと思い、PTAとしても積極的なバックアップをしていきたいと考えています。

ここ数年間は、新型コロナウイルスの影響により、大学視察研修や列車指導の中止、さらには保護者として学校に伺う機会が大幅に減っているという実情があります。学校のほうでは、コロナ禍においても一つでも多くできることをやっていく、という姿勢で取組んでくださっています。PTAとしても、学校同様、できることを増やせるよう、今後も協力していきたいと考えています。



「現実に学ぶ平和学習」



フラワーアーティストの武田段氏の講演



南極教室

発表内容 4

家庭教育の充実を図るためのPTA活動について

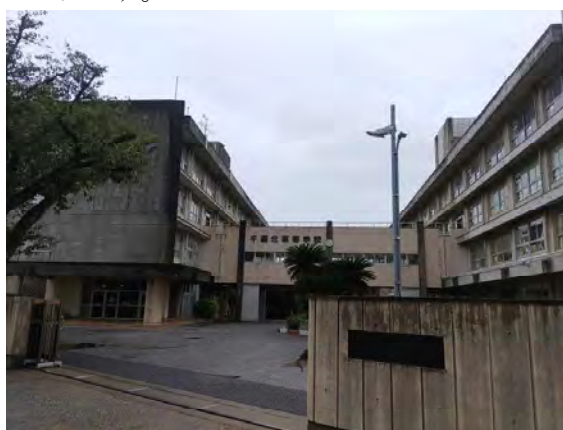
千葉県立千葉北高等学校PTA

会長 佐藤英人

1. 学校概要

本校は、1975年（昭和50年）4月に開校し、今年の入学生が48期生となり、50周年を間近に控えた学校です。開校当時、校舎の完成が遅れ、開校式は千葉市立犢橋中学校構内仮設校舎において挙行されたそうです。現在の稲毛区長沼町の本校舎に移転したのは、翌年（昭和51年）の9月でした。それからも少しずつ校舎や体育館などの教育施設が整備・増築されて、現在の形に整ったのは1995年のセミナーハウス『北友館』の完成によります。

周囲の環境も変化し、はじめは森と畑に囲まれた自然豊かな環境から、ここ十数年の宅地開発によって、住宅地の中に位置する学校になりましたが、春になると大きな桜が花を咲かせ、秋には金木犀が花の香りを漂わせて、季節感を強く感じさせてくれます。近隣の方々との関係も良好で地域行事への協力として、標語コンクールの筆書を書道部が行ったり、



公園の清掃ボランティアに生徒が参加したりと地域とともに存在しています。



現在は、1年生320名、2年生272名、3年生313名、計905名が在籍し、卒業生は16,648名を数える規模の大きい学校です。部活動は20の運動系部と、7の文化系部が活動しており、中でもワンダーフォーゲル部がクライミング競技で県総体において女子団体優勝、ラグビー部が県大会5位入賞、生物部が全国大会出場、

演劇部が関東大会出場など、各方面で好成績を残しています。また、進路状況は78.7%が四年生大学、2.2%が短期大学、10.8%が専門学校とほとんどの生徒が進学しています。『進取・創造・友愛』を校訓とし、特に令和4年度からはスクールポリシーが制定され、「7つの北高力（徹底力・課題発見力・思考力・実践力・想像力・協働力・自己改善力）」を身に付け、伸ばしていこうと生徒・保護者・職員が団結して学校生活に取り組んでいます。

2. P T A組織及び活動

(1) P T A組織

ア 役員 会長1名、副会長若干名、書記2名、監事2名、理事若干名、会計4名、庶務若干名

※理事は各学級1名以上

イ 会議 総会、役員会、委員会、学年理事会

ウ 委員会

(ア) 総務委員会 各種会議の開催と年間行事の計画、研修旅行等の計画実施

(イ) 文化委員会 講演会等、文化行事の開催

(ウ) 広報委員会 会報の編集発行と各種調査の実施

(エ) 空調設備運営委員会 空調設備の運営管理、その他必要事項

(2) 年間活動

ア 会誌の発行

例年、7月・12月・3月の年3回、各学期末に発行しています。7月号は会長・校長・学年主任の挨拶文、各委員長・職員の紹介などが誌面の中心となっています。12月号は各種P T A連合会大会の報告、学校行事について生徒からの寄稿文を中心とし、3月号は3学年を中心とした先生方から卒業生に向けた言葉が寄せられます。P T A会員に学校の様子が伝わるような誌面作りを心掛けたいと考えています。



イ 文化祭バザー

9月に行われる北斗祭（文化祭）にバザーを出店しています。昨年、一昨年は新型コロナウイルスの影響で参加できませんでしたが、本年度は9月10日（土）に行われた一般公開日に参加することができました。3年ぶりの出店とあって、バザー担当者の中にも経験がない者も多く、過去の記録を紐解きつつ、またコロナ感染防止に留意しながら準備を進めることとなり、苦勞を感じる部分もありましたが、来店していただいた皆様には楽しんでもらうことができたと思います。



ウ 研修視察

10月に貸切バスを利用して、日帰りのPTA研修視察を行っています。コロナ禍で3年ぶりの実施となる今年は、都内の大学見学と昼食をはさんで東京スカイツリー及びソラマチの散策を企画しました。上級学校への理解と会員の親睦を深めていきたいと思えます。

3. 自主学習調査

2学年の生徒と先生方に協力を依頼し、「学習状況」に関する調査をしてもらいました。

【表1】進路希望

希望進路	4月	9月
四年制大学	88.3%	89.2%
短期大学	1.1%	2.2%
専門学校	4.8%	7.1%
公務員（就職）	0.7%	1.1%
民間企業（就職）		0.4%

※4月のデータはBenesseスタディサポートによるもの。
9月のデータはLHR等の時間に学年で実施したもの。
以下のデータはすべて同様です。

4月の調査では選択肢が「就職」という枠組みであり、「未定」の項があるため合計値が100%にならない。

例年の進路実績とほぼ同様に「四年制大学への進路希望が多い」ということが分かります。また、4月から9月へ5か月の時間の経過があっても変化はないことが明らかであり、生徒たちの進路に対する意識はある程度固まっていることもわかります。

【表2】自主学習時間

	平日		休日	
	4月	9月	4月	9月
ほとんどしない	37.4%	26.8%	27.5%	25.7%
30分程度	24.5%	28.3%	10.3%	13.0%
1時間程度	20.5%	25.7%	17.9%	21.6%
1時間30分程度	8.8%	8.6%	9.9%	9.3%
2時間程度	6.6%	8.9%	17.2%	15.6%
3時間程度	1.5%	1.5%	9.5%	10.4%
4時間以上	0.7%	0.4%	7.0%	4.5%
平均時間	40分	46分	78分	73分
参考値	78分	100分	152分	167分

※参考値は、国公立大学合格者の回答内容の平均値（Benesseスタディサポートより）

4月から9月にかけては大きな変動がないことがわかります。加えて「今後、1日にどの程度、自主学習をしようと考えていますか」という問いかけも行いました。

【表3】今後の希望

	平日	休日
ほとんどしない	6.7%	4.5%
30分程度	7.8%	5.6%
1時間程度	28.6%	9.7%
1時間30分程度	17.8%	11.5%
2時間程度	20.8%	20.8%
3時間程度	14.5%	20.1%
4時間程度	3.7%	13.4%
5時間程度		7.8%
6時間程度		6.7%
平均時間	96分	159分

興味深いことは、ほとんどの生徒たちが現状よりも長い時間の自主学習時間を回答したことです。これを前提とすれば、生徒自身に取り組める課題があり、適切な声掛けができれば、しっかりと学習時間を確保するのではないかと仮定することができます。

データでは挙げませんでしたが、「自主学習についての状況」という質問に対して『宿題は必ずやっている』という項目が1番多い回答となっています(35.9%)。生徒たちは先生方から出された課題は行おうという意識があると考えられます。この状況で適切な声掛けをするためには情報共有が必要です。マチコミメール(学校からの連絡メール)等の連絡ツールを活用しながら家庭が学校で行われていることを知っていくことが必要だと考えます。

4. まとめとして

今回は自主学習時間という視点から「家庭教育」を考えてみました。先生方に協力してもらいながらではありますが、子どもたちがどれくらい自主的に学習時間を作っていて、今後その時間をどうしていこうと考えているか、垣間見ることができました。また、同時に調査した『在家庭時間(帰宅してから就寝するまでの時間)』について、平均値が5時間21分というデータもあります。これを見て、家庭が意識しなければならないこともわかってきました。親としてはわかっているような気がしていても実は確実に把握できていなかったと感じる点もあります。学校と今まで以上に連携し、情報共有しながら家庭でも適切に声をかけていくことが必要だということを実感しました。むろん、これは学習に関することだけではないと考えます。今まで以上にPTA全体が支援する形で学校や子どもと関わり、理解を進めるために活動をしていかなければならないと感じました。

(最終ページ)

千葉県高等学校PTA連合会会員 各位

平素より、本連合会事業へご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。
ございます。

さて、本年度総会資料「年次別全国大会・関東大会開催地等予定一覧」
に
掲載のとおり、「令和6年度関東地区高等学校PTA連合会大会」は、千葉県
で開催されます。

関東地区高P連大会は、本県を含め関東地区7県、約3,000名の参加
が予定されております。全国大会に比べ規模や参加人数は少ないものの、
本県を訪れる各県保護者、学校関係者の方々にとって充実した大会となり
ますよう千葉県高等学校PTA連合会が一丸となって取り組んでいただきま
すようお願いいたします。

戻ること7年前、「平成28年度全国高等学校PTA連合会大会千葉大会」
におきましては、会員の皆様方には多大なるご協力を賜り無事成功を収め
ることができました。改めて感謝申し上げます。

来る「第70回関東地区高等学校PTA連合会大会千葉大会」におきま
しても会員の皆様方の一層のご協力をお願い申し上げます。

千葉県高等学校PTA連合会